

CNAレポート・ジャパン

Conferencing industry News report, research & Analysis - CNA Report Japan

創刊：1999年12月

発行日：毎月15日・月末

取材・編集・発行：橋本啓介

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム専門 定期レポート

Vol. 15 No.22 2013年11月30日号

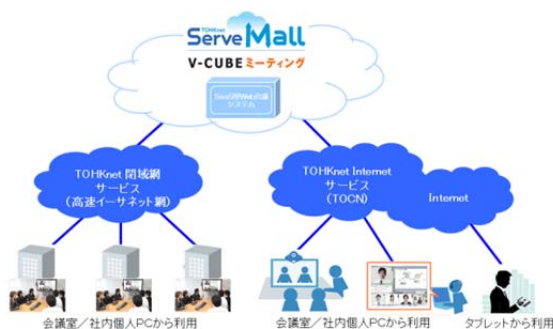
問い合わせ：cnar@cnar.jp 読者登録：<http://cnar.jp>

Copyright 2013 CNA Report Japan. All rights reserved.

製品・サービス動向-国内

■TOHKnet、「TOHK ServeMall V-CUBE ミーティング」および「TOHKnet ServeMall V-CUBE ドキュメント」の提供開始

TOHKnet(トークネット、社名：東北インテリジェント通信株式会社、仙台市青葉区)は、「TOHKnet ServeMall」に新たなSaaSメニューとして「TOHK ServeMall V-CUBE ミーティング」および「TOHKnet ServeMall V-CUBE ドキュメント」の提供を12月2日より開始すると発表。(11月5日)



サービスイメージ図(東北インテリジェント通信 資料)

TOHK ServeMall V-CUBE ミーティングおよび TOHKnet ServeMall V-CUBE ドキュメントは、株式会社ブイキューブ(東京都目黒区)が提供している Web 会議サービス。

これらのサービスは、ネットワーク環境があればパソコンやタブレットから利用できる。また TOHKnet の回線サービス「高速イーサネット網サービス」から利用することで、広帯域かつ低遅延な環境で Web 会議サービスが実現可能という。

TOHKnet は、1992年に誕生した東北電力グループの電気通信事業者。東北6県および新潟県全域に光ファイバーケーブルを保有し、大容量・高速・高品質の情報通信ネットワークを提供している。

■FlatAPI、シンプルなクラウド型テレビ会議システムの提供開始

FlatAPI 合同会社(東京都江戸川区)は、クラウド型テレビ会議システム「WebMeeting」を11月15日より提供開始した。(11月18日)

WebMeeting は専用のハードウェアは不要で、インターネットとパソコン、カメラ、マイク、スピーカーがあればどこでもビデオと音声を交えたミーティングが行える。また、ホワイトボード機能(資料の共有とマーカー機能)もある。ルーム制を採用しており、登録アカウントフリーとなっている。アカウントについては自由に登録が可能。

利用料金について。「スモールプラン」が月額費用5,000円(会議室数3部屋)。「ミディアムプラン」が月額費用8,000円(会議室数8部屋)。「ラージプラン」が月額費用12,000円(会議室数15部屋)。なお、初期費用は無料となっている。

同社によると、難しい設定は必要なく簡単に利用できるシンプルなクラウド型テレビ会議システムという。日々の打ち合わせや出張などによる、交通費などの経費削減や時間の節約が可能になる。

FlatAPI は2012年1月設立。コンタクトセンターシステムサービス、クラウド型コンタクトセンターAPI開発、AndroidTV開発などを手掛ける。

■SOBA プロジェクト、クラウド型 Web 会議サービス「SOBA mieruka cloud」向けの iOS アプリをリリース

株式会社 SOBA プロジェクト(京都市下京区)は、同社のクラウド型 Web 会議サービス「SOBA mieruka cloud(ソバ・ミエルカ・クラウド)」に対応した iOS アプリを11月26日に公

開した。(11月26日)



SOBA mieruka cloud の iOS 版画面例(SOBA プロジェクト 資料)



SOBA mieruka cloud の iOS 版画面例(SOBA プロジェクト 資料)

SOBA mieruka cloud は、同社が 2013 年 5 月に提供開始したクラウド型 Web 会議サービス。PC にソフトをインストールする必要がなく、全機能が Web ブラウザで完結するクラウド型。PC、タブレット、スマートフォンから同じ会議に参加できる。

今回発表された iOS アプリ「クラウド型 Web 会議 SOBA ミエルカ・クラウド iPhone/iPad 用クライアント」は、スマートフォン「iPhone」やタブレット「iPad」で Web 会議に参加することを可能にするアプリ。従来の Windows/Mac/Android に加え今回 iOS に対応したことになる。

ダウンロードは無料で、ユーザーはひとつのアカウントで PC とタブレットなど複数端末を使い分けることが可能となっ

ている。ただし、同時に複数個所からの参加はできない。



SOBA mieruka cloud(SOBA プロジェクト 資料)

同時接続数	初期費用	月額利用料(税込) ※月額固定	利用時間	追加費用
5	¥0	¥26,250	無制限	無し
10		¥47,250		
20		¥84,000		
50		¥189,000		

SOBA mieruka cloud 料金プラン(SOBA プロジェクト 資料)

利用にあたっては、PC 版から申込・契約が必要。アプリは iOS6 以降。機能としては、映像・音声、スライド共有(PDF)、ホワイトボード/チャット。利用方法としては、「カメラ」・「スライド」・「チャット」の 3 画面切り替え方式。スマートフォン用イヤホンマイクの使用を推奨とする。

ビジネス動向-国内

■富士通エフ・アイ・ピー、北海道から九州までの国内 22 拠点のタブレット端末をつなぐペーパーレス会議を実現

富士通エフ・アイ・ピー株式会社(東京都江東区)は、株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリー(川崎市中原区)が開発・提供しているペーパーレス会議システム「Web コア Conference(ウェブ コア カンファレンス)」多地点間同期オプション Pro を用い、北海道から九州までの国内 22 拠点のタブレット端末をつなぐペーパーレス会議を実現した。(11月12日)

富士通 FIP は、従来のハイビジョンビデオ会議システム「RADVISION SCOPIA(ラドビジョン スコーピア)」と Web コ

ア Conference との組み合わせに、多地点間同期オプション Pro を追加し、各拠点の参加者も手元のタブレット端末で資料を閲覧可能にした。

場所が離れていても距離を感じさせない会議を実現

- ・全拠点のタブレット端末の画面を速やかに同期
- ・拠点参加者も本社の発表者の声を聞きながら、手元で資料を同期閲覧

< 本社会議室 >



< 富士通FIP多拠点間会議のイメージ >

(富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ 資料)

資料の先読み(自由閲覧モード)や資料にラインを引く(マーカーペン機能)ができるほか、ページ送りやポインタの表示など、手元のタブレット端末の画面を発表者の操作に合わせてリアルタイムに同期することで、参加者全員がリアルタイムに着眼点を共有し、拠点が離れていることを感じさせない一体感のある会議運営が行えたという。

Web コア Conference の特長は以下の通り。(1)会議拠点が点在していても、参加者全員のタブレット端末の画面同期が可能。(2)数百台のタブレット端末を用いた大規模な会議でもほぼタイムラグのない画面同期が可能。(3)1台の中継サーバのみで全タブレット端末の画面を同期することができるため、導入コストに加え、サーバの運用管理の軽減を実現している。

富士通エフ・アイ・ピーは、データセンターを北海道から九州まで全国 16 か所に展開している。またデータセンター機能を基盤に、「アウトソーシング」、「クラウド」、「ソリューション」の 3 つのサービスを提供。システムの企画から設計・開発・保守・運用までのライフサイクル全般を支援した ICT サービスを提供している。なお、RADVISION SCOPIA は、富

士通 FIP 取扱い製品。

製品・サービス動向-海外

■アルカディン社、モバイル端末ブラウザでの電話会議と Web 会議を完全サポートした「Arkadin Mobile Site」を発表

アルカディン社(日本法人:アルカディン・ジャパン株式会社、東京都港区)は、「Arkadin Mobile Site(アルカディンモバイル サイト)」の開設を 11 月 26 日発表した。(11 月 26 日)

Arkadin Mobile Site は、あらゆるモバイル機器のブラウザを完全サポートし、電話会議「ArkadinAnytime」や Web 会議「ArkadinAnywhere」を直接利用したり管理したりすることを可能にする。ブラウザ、iOS、Android、Blackberry 用アプリのすべてをカバーすることで、同社によるとモバイルコラボレーション環境を完成したとする。

この Arkadin Mobile Site によって、Web 会議を開催したり、出席者や発表者として参加したりすることができるとともに、資料共有、チャット、記録、会議管理機能などといった Web 会議の中核的機能を指先ひとつでフルアクセスできるようになっている。加えて、画面デザインがスマートフォンにも最適化されているため、小さな画面からでも読みやすく、スクロールや拡大縮小も簡単に行える。

なお、画面デザインは人間工学に基づいたスムーズなナビゲーションになっており、デスクトップ PC やノート PC からの操作感とほぼ同じであるため、わざわざトレーニングを受けることなくすぐに使うことができるとしている。

ビジネス動向-海外

■インターコール社と Tely Labs 社が提携、アジア太平洋地域で統合ビデオソリューションを展開

インターコール社(日本法人:インターコール・ジャパン株式会社、東京都港区)と Tely Labs 社は両社の提携により、インターコール経由にて Tely Labs 社のビデオ会議システム「telyHD Pro」をアジア太平洋地域の顧客に 11 月 26 日から

提供すると発表。(11月26日)

Tely Labs社は、インターコール社と提携することで、ビデオ会議製品およびサービスで最も急成長しているアジア太平洋地域での市場認知度を獲得することができると期待する。米調査会社 Wainhouse Research 社のデータによると、Tely Labs社は北米において14%の市場シェアを占めるまでに急成長しているという。

telyHD Proは、HD対応で、クラウドベースのビデオ会議ソリューション「Blue Jeans Network」をサポート。SIP準拠のシステムやインフラに接続することが可能となっている。価格は定価で649ドル。

インターコール社によると、手ごろな価格で簡単に使えるビデオ会議へのニーズは、アジア太平洋地域においても北米同様に根強いという。そういった中で、telyHD Proは他に類のない価格での提供を実現している。

■アルカディン社、マレーシアに新しいグローバル・カスタマー・サービス業務を開設

アルカディン社(日本法人:アルカディン・ジャパン株式会社、東京都港区)は、新しいグローバル・カスタマー・サービス業務を11月28日にクアラルンプールに開設することを発表した。(11月28日)

新しいグローバル・カスタマー・サービス業務は、アジア・ヨーロッパ・北米のアルカディン営業時間外のサポートを行う。深い技術知識を持つ専門家チームによって、同社のサービスを導入からライブサポートでカバーする。また、顧客が最高レベルのサポートを受けられるよう、リアルタイムで会議サービスの状況を分析する先進技術や、スキル開発を重点においている。

マレーシアが選定されたのは、アルカディンがもっとも急成長しているアジアの中心に位置していること、強固なビジネスインフラを大いに活用できること、欧米やアジアの言語に堪能なサポートスタッフを見つけやすいことなどが理由。

なお、アルカディンのカスタマーサービスは、今年の通信顧客サービス部門でGold Stevie Awardを受賞した。

■インターコール社、同社の電話会議と Blue Jeans Network のビデオ会議を統合して提供

インターコール社(日本法人:インターコール・ジャパン株式会社、東京都港区)は、同社の「Reservationless-Plus(レザベーションレスプラス)」電話会議と「Blue Jeans Network」を統合し、クラウドベースのビデオ会議を強化すると発表。(11月28日)

これらの2つのサービスを一体化することで、企業はより安定した音声にてフェイス to フェイスによる遠隔コミュニケーションのメリットを享受することが可能となる。加えて、ビデオ会議市場で急成長したBlue Jeans Networkと音声会議業界で世界的なプレゼンスと強さを誇るインターコールの提携はコラボレーション市場に新機軸をもたらすとしている。

サービス提供としては、最大175名が音声とビデオを通じたひとつの会議に参加することができるとともに、従来の電話回線、モバイル端末、ビデオのいずれを使用しても、会議スケジュールの作成から会議の開催、会議への参加を簡素化する。

特長としては以下の通り。(1)ひとつのツールによる、簡素化されたビデオ・音声会議の予定作成。(2)共通コードの記載されたひとつの招待状で複数の会議への参加方法を提供。(3)参加者リストの表示、発言者の特定、ミュート/ミュート解除など会議開催中の機能追加。(4)音声のみの参加者、ビデオでの参加者の双方に高音質の音声を提供する。

インターコール社は、Reservationless-Plus 電話会議において40万ポート以上のアクセスポートを提供している。現在使用されているもので最大級の専用IPを有するグローバル会議用プラットフォーム。

Blue Jeans Networkは、ビデオコラボレーションサービスがハードウェアからクラウドに移行するのに伴い、わずか2年余りでビデオ会議市場でのシェアを30%以上獲得。専用のテレビ会議室へのアクセスがないユーザにとってもビデオ会議へ参加できる方法を提供する。

セミナー・展示会情報

<国内>

■BIG PAD を活用したクラウド型 Web 会議サービス「TeleOffice」体感セミナー

日時:11月以降2014年3月まで毎月2回開催

会場:シャープ株式会社 東京支社

主催:シャープビジネスソリューション株式会社

詳細・申込:

http://www.sharp-sbs.co.jp/event/regular/teleoffice_b.html

■【“見える”カレッジ】売上はどこで上げるか?? 営業会議でしょう! ~売上を上げる営業会議とは...適切に共有し、課題を明確化し、適正な対策を実現~

日時:12月5日(木)14:00~16:30

会場:ブイキューブ本社(東京都目黒区)

主催:株式会社ブイキューブ

詳細・申込:<https://vcube.smktg.jp/public/seminar/view/104>

■iPad を営業の真の武器に!

~企業が求めるタブレットへの期待とその成果~

日時:12月6日(金)14:00~16:30(受付:13:30)

会場:トスラブ山王健保会館(東京都港区)

主催:ソフトブレイン・インテグレーション株式会社

/アルカディン・ジャパン株式会社

詳細・申込:http://response.arkadin.com/ipad_2_tokyo

■Polycom Day『ビジュアルコミュニケーションにおける適切なネットワーク構築の重要性をサービスの観点から訴求(ネットワークコンサルティング および 分析)』

日時:12月6日(金)15:30~16:30(開場:15:15)

会場:ポリコムジャパン セミナールーム

主催:ポリコムジャパン株式会社

詳細・申込:<http://www.polycom.co.jp/company/events.html>

■【“見える”カレッジオンライン】

Web 会議サービスの活用メリットとは

~海外拠点や取引先を V-CUBE ミーティングで繋ぐ~

日時:12月12日(木)14:00~15:00(接続開始:13:50)

会場:オンライン開催

主催:株式会社ブイキューブ

詳細・申込:<https://vcube.smktg.jp/public/seminar/view/105>

■【中小企業様必見!】採算度外視の Salesforce 定着化ツールと Salesforce を活用した斬新な営業&サポート手法のご紹介

日時:12月17日(火)10:30~12:00(受付:10:00~)

会場:株式会社セールスフォース・ドットコム セミナールーム

(東京都千代田区)

主催:株式会社セールスフォース・ドットコム、

ブレインハーツ株式会社、株式会社ブイキューブ

詳細・申込:<https://vcube.smktg.jp/public/seminar/view/113>

国内その他:<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他:<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

* イベント情報は、情報が入り次第、随時掲載しています。

CNA Report Japan アーカイブ電子ブック版

>2003年-2012年 http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/

>2013年 http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/ebook/

電子ブック制作:カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

編集後記

今号もお読みいただきましてありがとうございました。

この定期レポート読者の中で先日の私のセミナー講演を聴講された方いらっしゃいましたら、この場にて感謝申し上げます。

遠隔会議システムの140年の歴史を振り返ったうえで、現在の市場、利用用途、ROIなどについて皆さんとの共有を通して、広がりつつある遠隔会議システムの可能性を伝えられればと思った次第です。

ただ、駆け足の説明だったので、情報提供として足りないところ、またはわかりづらかったところなどあったかと存じます。もしご感想などありましたらお願い致します。

今年も残りあと12月15日号のみとなりました。ラストスパート頑張ります。次号もよろしくお願ひ致します。

橋本啓介